

第 37 回土木技術研究発表会開催

～県・市町村等の土木技術職員約 200 人が参加～

建設技術振興課

2月5日～6日の2日間にわたり、盛岡市紺屋町の盛岡市勤労福祉会館において、県土整備部主催、岩手県建設技術協会・(財)岩手県土木技術振興協会の共催により、平成20年度(第37回)土木技術研究発表会を、県・市町村等の土木技術職員約200名の参加により開催しました。

開会にあたり、佐藤県土整備部長が挨拶を行い、「昨年の2度にわたる地震に際しては、土木技術職員に総力を挙げて対応していただき感謝する。あわせて、土木技術者の役割の重要性と災害に強い県土づくりの必要性を再認識した。この発表会は職員の技術力の研鑽と向上を図るため開催しているもので、高い意識を持って聴講して欲しい。また、今回の経済危機は極めて深刻であり、今できることをスピード感を持って対応すること。」と参加者に呼びかけました。

今回の発表会では、県土整備部からは道路、河川など各分野における土木行政課題に対する取組みや施工事例の紹介など、また、農林水産部、企業局、下水道公社、工業技術センターからも、それぞれの取組み等あわせて18件の研究発表がありました。

また、特別発表では、一関総合支局の菊池土木部長が「岩手・宮城内陸地震の教訓」と題して、地震発生から今日まで現場の最前線で対応した様々な体験談をもとに、今後の教訓として「責任と情熱とチームワーク」が大事であると話しました。

特別講話では、社団法人共同通信社の柿元記者から「一記者の視点から一地域振興と公共事業を考える」と題して、岩手県の魅力に触れ地域振興のヒントとなる内容や、報道の役割・使命について特にも一般住民への広報・周知による危険回避の役割も担っていることなど、興味深いお話をいただきました。

講評では、建設技術振興課の藤原技術企画指導担当課長が「今回の発表では、環境や住民との協働等に関するものが多く、地球規模での環境対策や公共施設の整備・維持管理における行政と住民が一緒に取り組むことの大切さを考えるきっかけとなった。いずれの発表も意義のあるものばかりであり、今後の業務に役立てて欲しい。」と締めくくりました。



佐藤県土整備部長あいさつ



発表会の様子



菊池土木部長の特別発表



柿元記者の特別講話

平成20年度（第37回）土木技術研究発表会 次 第

月日	時 間	発 表 論 題	発 表 者	
			所 属	氏 名
2月5日 木曜日	9:40～	受付		
	10:15～10:30	開会あいさつ	県土整備部	部長 佐藤 文夫
	10:30～11:00	中小河川に関する河道計画の技術基準と多自然川づくりの取組みについて～平成20年度「多自然川づくり学校」活動報告～	河川課	技師 一戸 康弘
	11:00～11:30	元町川における多自然川づくりの取組みについて	盛岡地方振興局土木部 岩手出張所	主任 柴田 秀則
	11:00～12:00	環境共生型県営アパート（鳴石）の施工事例について	大船渡地方振興局土木部	主任 木村 賢司
	12:00～13:00	昼休み		
	13:00～14:00	【特別発表】 岩手・宮城内陸地震の教訓	一関総合支局土木部	部長 菊池 恭二
	14:00～14:30	ケーソン式防波堤の施工事例について	大船渡地方振興局水産部	主任 千葉 忠明 技師 清水 賢治
	14:30～15:00	二子地区漁村再生計画について ～漁場整備から販売までの取組み～	久慈地方振興局水産部	技師 薄衣 真一朗
	15:00～15:10	休憩		
	15:10～15:40	主要地方道大船渡広田陸前高田線小友地区軟弱地盤対策について	大船渡地方振興局土木部	技師 東城 直貴
	15:40～16:00	道路に関する苦情要望データの公表について	久慈地方振興局土木部	技師 西里 恒平
	16:10～16:40	河川行政における住民協働の取組みについて～久慈川の美化活動～	久慈地方振興局土木部	主任 佐藤 文範
	16:40～17:10	岩洞第一・第二発電所の管理体制について	企業局業務課	主任主査 戸来 博
2月6日 金曜日	9:00～	開場		
	9:20～9:50	中の沢筋南大沢砂防事業（ダブルウォール工法）の施工事例について	盛岡地方振興局土木部	主任 田村 達博
	9:50～10:20	一般国道106号「ゆずり車線」の設置について	宮古地方振興局土木部	技師 菊池 文明
	10:10～10:50	釜石港のソフト対策について	釜石地方振興局土木部	主査 及川 郷一
	10:50～11:00	休憩		
	11:00～11:30	一般国道340号林崎橋の床版補修工事の施工事例について	遠野土木センター	主任 小坂 勝義
	11:30～12:00	県境不法投棄物溶融スラグの土木資材としての骨材利用について	(地独)岩手県工業技術センター	上席専門研究員 菅原 龍江
	12:00～13:00	昼休み		
	13:00～14:30	【特別講話】 『一記者の視点から－ 地域振興と公共事業を考える』	(社)共同通信社 盛岡支局	記者 柿元 孟
	14:30～14:40	休憩		
	14:40～15:10	河川堆積土砂循環システムの構築について	県南広域振興局土木部	技師 鈴木 正義
	15:10～15:40	綱取ダムの流木材の有効利用について	綱取ダム管理事務所	技師 田沼 諭
	15:40～16:10	一般国道282号西根バイパス1期工区供用に伴う効果について	盛岡地方振興局土木部 岩手出張所	主任 西村 貴之
	16:10～16:40	下水道に関する知識の普及啓発活動について～出前講座を中心に～	(財)岩手県下水道公社	主任 佐藤 敦
16:40～17:00	講評	県土整備部 建設技術振興課	技術企画指導担当 課長 藤原 健二	
17:00	閉会			